

向陽高等学校 スクールポリシー

【普通科】

アドミッション・ポリシー

- ・高等教育機関等への接続を図るため、常に向上心を持ち、自らが持つ「知力」「気力」「体力」を高める努力をすること。
- ・学校生活のあらゆる場面において、ひたむきに取り組み、創造的・主体的で自由闊達に活動する意欲を有していること。

カリキュラム・ポリシー

- ・生徒の進路実現に向けて適切な科目を配置するとともに、生徒の個性を尊重し、資質能力を最大限に伸ばすために、選択科目を充実させる。
- ・主体的に学習に取り組む姿勢を育成するために、手帳やアプリ等を活用して自ら学習計画を立てるとともに、学習状況を振り返ることで、目標の明確化、家庭学習の習慣化を図る。
- ・自ら課題を発見し、それを解決しようとする主体的学習者を育成するため、総合的な探究の時間「KECRE（ケクレ）」※において課題探究活動を行う。さらに、発信力・コミュニケーション力を育成するため、研究発表会の開催や外部コンテストへの参加など、校内外で探究活動の成果を発表する機会を設ける。
- ・地域社会のリーダーとしてグローバルな視野で考え、行動できる力を育成するため、海外姉妹校との交流等をとおして国際感覚を養う。
- ・大学・研究機関等との連携をとおして、最先端の科学に触れる機会を設ける。
- ・基本的人権を尊重する態度を養い、豊かな情操を涵養するため、学校行事や部活動、ボランティア活動等、多様な人や考え方と関わり合う機会を充実させる。

※ Koyo Environment Challenges Research（向陽環境課題研究）

グラデュエーション・ポリシー

- ・高等教育機関等への接続を図るため、自己の進路目標を実現できる確かな学力と豊かな人間性を身につけ、将来社会に貢献できる意欲と能力を有していること。
- ・何事においてもひたむきに取り組み、創造的・主体的で自由闊達に活動し、社会で活躍できる知識・技能を有していること。
- ・将来リーダーにふさわしい国際感覚や多様性を身につけ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を有していること。

【環境科学科】※和歌山県立向陽中学校から接続する学科

アドミッション・ポリシー

- ・高等教育機関等への接続を図るため、常に向上心を持ち、未来の国際社会で活躍する自然科学分野等における研究者となるべく、自ら課題を発見し主体的に解決しようとする意欲を有していること。
- ・学校生活のあらゆる場面において、ひたむきに取り組み、創造的・主体的で自由闊達に活動する意欲を有していること。
- ・中高一貫教育をとおして、人間を取り巻く環境の諸問題に興味関心を高め、一人一人が課題を発見し解決しようとする努力すること。

カリキュラム・ポリシー

- ・生徒の進路実現に向けて適切な科目を配置するとともに、生徒の個性を尊重し、資質能力を最大限に伸ばすために、選択科目を充実させる。
- ・中学校で築いた自然科学への探究心をもとに、論理的思考力や情報活用能力をさらに高めるため、数学・理科・情報の授業において、発展的な内容を学習する。
- ・主体的に学習に取り組む姿勢を育成するために、手帳やアプリ等を活用して自ら学習計画を立てるとともに、学習状況を振り返ることで、目標の明確化、家庭学習の習慣化を図る。
- ・自ら課題を発見し、それを解決しようとする主体的研究者を育成するため、大学・研究機関等と連携し、最先端の科学に触れる機会をもつとともに、自然科学を中心とした課題探究活動を行う。さらに、発信力・コミュニケーション力を育成するため、研究発表会の開催や外部コンテストへの参加など、校内外で探究活動の成果を発表する機会を設ける。
- ・地域社会のリーダーとしてグローバルな視野で考え、行動できる力を育成するため、海外姉妹校との交流等を中心とした国際交流活動を行う。
- ・基本的人権を尊重する態度を養い、豊かな情操を涵養するため、学校行事や部活動、ボランティア活動等、多様な人や考え方と関わり合う機会を充実させる。

グラデュエーション・ポリシー

- ・高等教育機関等への接続を図るため、自己の進路目標を実現できる確かな学力と豊かな人間性を身につけ、社会に貢献できる意欲と能力を有していること。また、何事においてもひたむきに取り組み、創造的・主体的で自由闊達に活動し、社会で活躍できる知識・技能を有していること。
- ・将来リーダーにふさわしい国際感覚や多様性を身につけ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を有していること。
- ・人類を取り巻く様々な事象への理解を深め、「未来の国際社会で活躍する、主体的な研究者」としての自覚と能力を有していること。